

第5回 (令和7年7月) プログラミング技能検定試験 4級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

入力された文字が答えと合っているか判定し、結果を表示させるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
動物クイズ
 - (2) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
画像の動物の名前をひらがなで答えなさい
 - (3) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (4) 【フォーム】のブロックセット（テキスト・ボタン）を挿入しなさい。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id 名を res にしなさい。

<作成ページ例>

3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

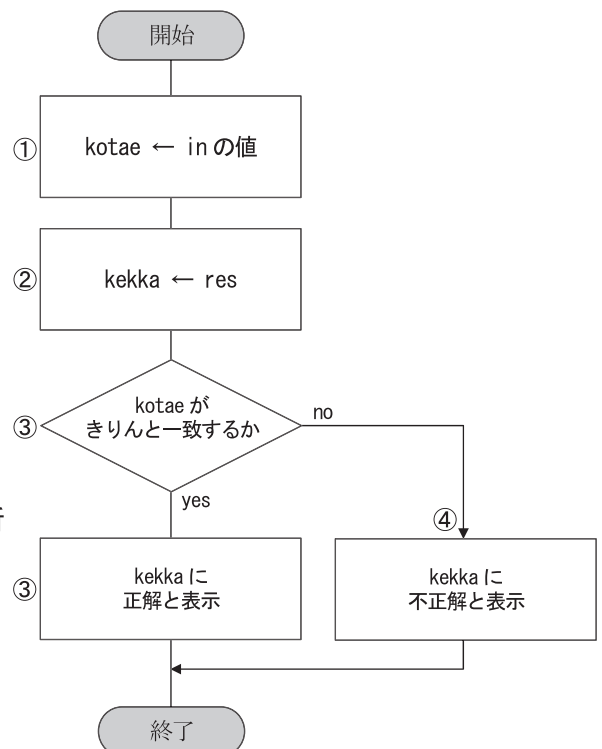
- ・フォームのボタンが押されたら判定結果を表示する。
- ・フォームのテキスト (in) に入力された文字が合っているかどうか判定する。（答え「きりん」と一致した場合「正解」と表示し、一致しなかった場合「不正解」と表示する。）
- ・表示先は2-(5)の位置とする。

<フローチャート>

- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。

■処理手順

- ① フォームのテキスト (in) の値を取得し、「kotae」に設定する。
- ② 結果の文字を表示させる場所 (res) の情報を取得し、「kekka」に設定する。
- ③ もし「kotae」が「きりん」と一致した場合、「正解」の文字を「kekka」の場所に表示する。
- ④ それ以外の場合、「不正解」の文字を「kekka」の場所に表示する。



第5回 (令和7年7月) プログラミング技能検定試験 3級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

2つの問いに対し、入力された値がそれぞれ条件を満たすかどうか判定し、結果を表示させるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を `top.png` にしなさい。
 - (2) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
スポーツクイズ
 - (3) 【段落】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
問題1：野球は1チーム何人でプレーするでしょうか？
 - (4) 【段落】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
問題2：サッカーは1チーム何人でプレーするでしょうか？
 - (5) 【フォーム】のブロックセット（数値入力欄・ボタン）を挿入しなさい。
 - (6) 【コンテナ】ブロックを挿入し、id 名を `res` にしなさい。

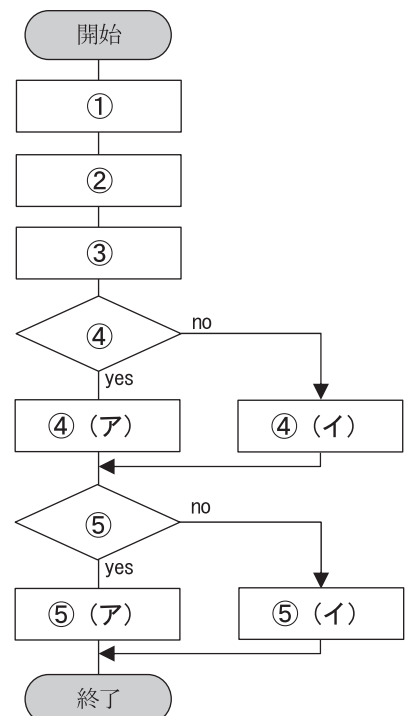
<作成ページ例>

3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

- 指定された値（フォームの数値入力欄（ans1、ans2）に入力された値）がそれぞれの条件を満たすかどうか判定する。
 - 1 問目：9 と合致するか
満たした場合「1 問目：正解」と表示、満たさなかった場合「1 問目：不正解」と表示
 - 2 問目：11 と合致するか
満たした場合「・2 問目：正解」と表示を追加、満たさなかった場合「・2 問目：不正解」と表示を追加
- フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(6)の位置とする。

<フローチャート>



- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。下線部分の比較演算子は処理手順通りに設定すること。

■処理手順

- ① 変数 kaitou1 を宣言し、id (ans1) の値を数値に変換し代入
- ② 変数 kaitou2 を宣言し、id (ans2) の値を数値に変換し代入
- ③ 変数 kekka を宣言し、id (res) の場所を取得し代入
- ④ kaitou1 が 9 かどうか判定
yes→ (ア) kekka の場所にある HTML に「1 問目：正解」を代入
no→ (イ) kekka の場所にある HTML に「1 問目：不正解」を代入
- ⑤ kaitou2 が 11 かどうか判定
yes→ (ア) kekka の場所にある HTML に「・2 問目：正解」を追加
no→ (イ) kekka の場所にある HTML に「・2 問目：不正解」を追加

第5回 (令和7年7月) プログラミング技能検定試験 2級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

入力された利用時間と選択された部屋に応じた利用料金を表示させるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
カラオケ料金計算
 - (2) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
利用料金に応じて割引になります
 - (3) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (4) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
利用時間
 - ② 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は tim。
 - ③ 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
時間
 - ④ 【改行】ブロックを挿入しなさい。
 - ⑤ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは1人部屋、onclickは関数名 bt、引数は400。
 - ⑥ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは4人部屋、onclickは関数名 bt、引数は600。
 - ⑦ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは10人部屋、onclickは関数名 bt、引数は900。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

- ・フォームの数値入力欄の値に1時間当たりの部屋料金（ボタンの引数使用）を乗算し、利用料金を求める。
1人部屋：400円 4人部屋：600円 10人部屋：900円
- ・利用料金を条件によって判定し、下記割引額を求め、利用料金から減算し「利用料金：○円」と表示する。
利用料金3000円以上の割引額：1時間分の部屋料金
利用料金2000円～2999円の割引額：1時間分の部屋料金 ÷ 2
- ・入力値は正の整数のみを想定。
- ・フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(5)の位置とする。

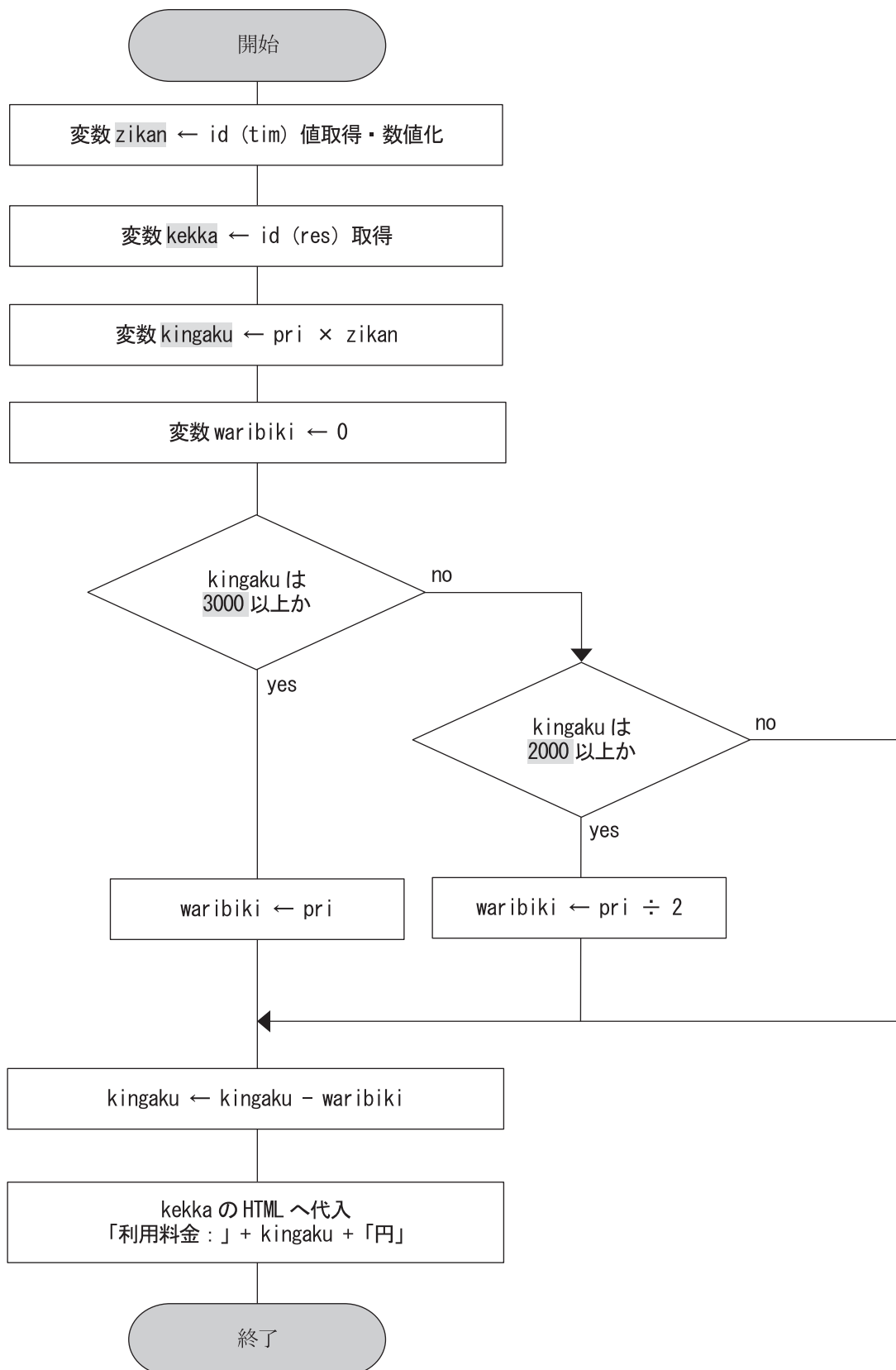
<作成ページ例>

初期ページ

結果表示例

利用時間 3 時間 1人部屋 4人部屋 10人部屋 利用料金：1200円	利用時間 5 時間 1人部屋 4人部屋 10人部屋 利用料金：1800円
利用時間 5 時間 1人部屋 4人部屋 10人部屋 利用料金：2400円	利用時間 5 時間 1人部屋 4人部屋 10人部屋 利用料金：3600円

- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2ー(4)ー⑤～⑦で指定した関数名、引数「pri」を入力しなさい。
- (2) 【部品】内から正しいブロックを選択し、(1)の関数ブロックの中に下記フローチャートどおりに組み立てなさい。条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。



第5回 (令和7年7月) プログラミング技能検定試験 1級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

おすすめドリンク診断ページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

あなたにおすすめのドリンク
 - (2) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (3) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

甘い味は好き？
 - ② 【フォーム】からセレクトのブロックセットを選択・挿入しなさい。id 名は op1。オプション内の設定は下記のとおりとする。

一つ目のオプション：value は 0、表示文字は選択。

二つ目のオプション：value は 1、表示文字は好き。

三つ目のオプション：value は 2、表示文字は嫌い。
 - ③ 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

どちらが好み？
 - ④ 【フォーム】からセレクトのブロックセットを選択・挿入しなさい。id 名は op2。オプション内の設定は下記のとおりとする。

一つ目のオプション：value は 0、表示文字は選択。

二つ目のオプション：value は 1、表示文字は炭酸あり。

三つ目のオプション：value は 2、表示文字は炭酸なし。
 - ⑤ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。value は判定、onclick は関数名 che。
 - (4) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

おすすめは
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id 名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[アプリ仕様書]

● 概要

Web ページにおすすめ診断機能を実装する。画面の選択ボックスで選択された二つの設問の答えの組み合わせをもとに、おすすめのドリンクはどれか判定し結果表示する。

● 条件

- ・ オプションの value 値は、数値変換を行って処理。
- ・ 「甘い味が好きか嫌いか」、「炭酸ありかなしか」という二つの設問のそれぞれの結果を組み合わせた4パターンのドリンクを提案。
- ・ 甘い味が好きかつ炭酸ありの場合、「コーラ」と表示。
- ・ 甘い味が好きかつ炭酸なしの場合、「フルーツジュース」と表示。
- ・ 甘い味が嫌いかつ炭酸ありの場合、「炭酸水」と表示。
- ・ 甘い味が嫌いかつ炭酸なしの場合、「コーヒー」と表示。
- ・ 結果は段落 (res) に表示。結果表示の処理は表示先をクリアした状態から始める。

● 検証値

選択 (op1)	選択 (op2)	段落表示文字
好き	炭酸あり	コーラ
好き	炭酸なし	フルーツジュース
嫌い	炭酸あり	炭酸水
嫌い	炭酸なし	コーヒー

選択 (op1)	選択 (op2)	段落表示文字
選択	選択	-

<作成ページ例>

初期ページ

あなたにおすすめのドリンク

あなたに合う
ドリンクを
選びます

甘い味は好き？

選択

どちらが好き？

選択 判定

おすすめは

結果表示例

あなたにおすすめのドリンク

あなたに合う
ドリンクを
選びます

甘い味は好き？

好き

どちらが好き？

炭酸あり 判定

おすすめは

コーラ

- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(3)-⑤で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 下記変数定義・論理部フローチャートを基にブロックを組み立てなさい。【部品】内から正しいブロックを選択し、組み立て、条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。

<変数定義>

azi : セレクトのオプション (op1) の値を格納
 konomi : セレクトのオプション (op2) の値を格納
 kekka : 結果を表示するための場所 (res) を取得

<論理部フローチャート>

